

■十日町市の面積211.44km²

■人口(11月末日現在)47,286人(前月比-9)男23,216(+1)女24,070(-10) ■世帯数12,413(-4)

私のためになることも、いっぱい



「あそび教室」に参加
高橋 晴江さん
(寿町4)

教室に来始めてまだ間もないですよ。市報とおがまちで、「チビっ子ふれあいあそび教室」という文字を見て、これは子供たちに楽しそうな教室だなと思ったんです。上の子が今月16日で満3

歳(結ちゃん)、下の子が1歳10ヵ月(俊一くん)です。今はだれとでも手をつなぎますが、来たばかりは私から離れなかったんですよ。子供にと思って来たのですが、お母さんやおばあちゃん方との話から私自身のためにもなっています。案外と知らないことが多いんですから。

「レク同パワー」で、お手伝いを

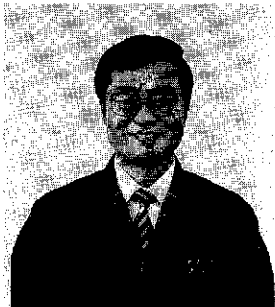


レクリエーション同好会
根津 明子さん
(田川町2)

同好会を始めようと言いだしたひとりです。誕生以来この10年間、レクリエーションをきずなとした健康づくり、仲間づくり、ボランティア活動をとおして、同好会そして一人ひとりが試行錯誤しながらも成長してきたのだなあと感じます。会内部だけの活動から外部へも飛び出し、多くの仲間もできたからです。

「スポーツ健康都市」「ヘルスパイオニア・タウン事業」で健康づくりを進めている、わがまち。自称「レク同パワー」。も何かお役に立てるのではないだろうか、そんな気持ちで一人ひとりが今日も活動しています。

仲間たちへの社会参加の応援部隊



なかまの家施設長
戸田 禎一さん
(川西町)

レクリエーション同好会の皆さんには、昭和57年の開設以来お世話になっています。仲間たちは「お母さん」「お姉さん」のように慕っています。

バスハイキングや運動会といった施設行事になると多くの人たちの協力が必要なのですが、いろんな知識を身につけている同好会の皆さんは何倍もの力になってくださっています。私どもの施設は精神薄弱者更生施設ですので、「仲間たちの社会参加」は大きな目的の一つです。同好会の皆さんと仲間たちの毎月一回の定期的ふれあいは、社会参加への応援であり、本当にありがたいんです。

孫がとっても楽しみにしています



「あそび教室」に参加
湯沢 セツさん
(田川町3)

4月から来ているんです。まだ一回しか休んでいないんですね。この子(佳苗ちゃん、2歳8ヵ月)が楽しみにしています。こんなに小さくても教室に来れば楽しいということがわかるんでしょうね。青少年ホームや市民体育館の広い場所を走り回るせいか、この日は寝つきもいいんですよ。

年寄りですから、今風の子供たちの遊びがわからないですよ。孫を連れて来ている人は、みんなが「ありがたい教室だ」と言っていますね。

辞書を見ると「レクリエーション」は、仕事などの疲れを回復させるための休養、保養と書いてあります。このレクリエーションをとおして10年間、いろんな活動をやってきたお母さんたちの集まりがあります。その名を「レクリエーション同好会」といいます。お母さんの積極さから生まれた同好会におじゃましてみました。どんな会か。2・3ページをご覧ください。

すてきですネ

お母さんの大きな輪



「お母さんたちが集まって生まれた「レクリエーション同好会」(庭野フミ会長)も満十年を経過。この間、会の目的の「健康づくり、仲間づくり、ボランティア」をおしての、さわやかな自主活動が認められ、「昭和六十三年度社会体育優良団体・スポーツクラブ全国表彰(文部大臣表彰)」を十月七日、東京・東条会館ホールで受けました。ハリキリお母さんたちの、さわやか活動を紹介します。家庭にいるお母さん、あなたもぜひ参加してはいかがですか。会員の皆さんは待っています。

明るい家庭は主婦の健康と笑顔から

54年4月に活動スタート

子育ても一段落、ふと気がつく
と若いころに比べて当然のごとく
体力が落ちている。「何かをしな
ければ」「でも、何をやったらいい
んだらうか」。

「そうだ。家庭の明るさは主婦
の健康な体と笑顔からだ」。こう
考えた主婦数人が仲間を誘い、「レ
クリエーション同好会」が昭和五
十三年四月に誕生しました。一人
より二人、二人より三人と口コミ
で輪を広げ、三十五人の会員が集
まりました。

会則の目的には、「レクリエー
ションをおとした健康づくり、仲
間づくり」そして、「レクリエーショ
ンを生かしたボランティア活動」
がうたっています。活動日は毎
週木曜日午前九時半から十一時半

の二時間、市民体育館と公民館を
中心にレク・ダンス、ゲーム、民
踊、軽スポーツなどをやっていま
す。会費は毎月千円。目的、活動
日、会費は当初から今でも変わっ
ていません。

10年のあゆみ 大きな輪に広がりつつ

現在、会員は三十代から五十代
の三十七人、平均年齢は四十四歳
です。

数人のお母さんが、どのように
すれば市の施設を借りることがで
きるか。どんなサークル、どんな
活動をしたらよいかと暗中模索の
準備の一年間。また誕生してから
は「昼間から主婦が遊んでいるな
んて」といった声も耳に入ったり



柏崎レクダンスサークルと交流を(柏崎・赤坂山公園)

で、「産みの苦しみ」があつたそ
うです。

木曜日の定期活動、会報の発行、
研修会の開催・参加、ボランティ
ア活動にとその輪を広げ、さらには
新潟市と柏崎市のサークルと交
流会をもつなど、十年間の一歩一
歩のお母さんパワーが大きな輪に
育ってきています。

レクを生かしたボランティア活動を

仲間たちとの楽しい交流

健康づくり、仲間づくりの活動をとおして、毎日の生活の中でのもの見方や考え方、そして行動について、会員の一人ひとりが変わってきたそうです。

初め、外部のレクリエーション公認指導員の指導を受けながら活動していた会員の皆さんも、「自分たちでも身につけ、目的の一つであるレクリエーションを生かしたボランティア活動を」と、五年には五人の会員が指導員の資格をとりました。現在は八人が資格を持っています。

ボランティア活動の一つに、障害者の皆さんとの交流があります。



なかまの家、では、お母さん、お姉さんに

「お手伝いをしてくれる人たちがいれば運動会もできるんだがな」という言葉を耳にし、五十六年に「つくし園」の運動会に参加しました。

五十七年からは川西町の「なかまの家」を訪問しています。会員有志からはじり、現在は全員が夏場の毎月一回、入所者の皆さんと交流をしています。昨年十一月にクロス10で開いた十周年記念の集いにはなかまの家の皆さんを招待し、ゲームをしたりしながら一緒に祝いました。

月一回の交流から、心の温かさ、素直さ、やさしさを改めて考える機会を持つとともに、「福祉」というものを考える道づけにもなったそうです。

子供たちに 社会性も身につけてほしい

今年四月からは毎週木曜日の午後、青少年ホームを会場に「チビツ子ふれあいあそび教室」を始めました。保育園や幼稚園に通っていない子供とお母さんたちと一緒に、走り回り、ころげ回ったり、絵本を読んだりして楽しい時間を過ごしています。

「お母さん、おばあちゃんと一緒に家にいる子供たちに、広い所で伸び伸びと動き回ってもらおう。お母さんたちの子育てのお手伝いにもなれば」と、会員の皆さんが言うには老練な心で始めたのだそうです。なかまが人気があり、七十

五人の皆さんが登録しています。さらには「学童保育」といったようなものも、昼間あいている市の施設を使ってやってみたいとの会員の声もあるそうです。子供たちに遊びの中から、社会性を身につけてほしいという一人ひとりの願いがあります。

文部大臣表彰、10年のあゆみの成果

これからはお年寄りに目を向け

毎週木曜日の年間をとおしての定期的なレクリエーション活動、そして活動の中で一人ひとりが得た「すてきなものを障害者の皆さん、また子供たちなどの交流に生かしてきました。

この会員同士の小さなレクリエーションの輪を、大きな輪に育ててきた「十年のあゆみ」が支部大臣表彰に結びついたといえるのではないのでしょうか。

これからは、急速に進む高齢化社会の中でお年寄りの皆さんとの交流に目を向けようとしています。例えば老人施設の訪問、行事への



「チビツ子ふれあいあそび教室」は笑い声いっぱい

参加、一人暮らしの老人との交流です。そして大きな夢は、レクリエーションの輪をどんどん広げ、「スポーツ健康都市」にふさわしい明るい健康なまちにすることだそうです。

「いつでも、どこでも、 だれでも」できる

「活動しているときは、みんなが十八歳よ」。こんなさわやかな気持ちで頑張っている皆さんです。最近、お母さんたちがいろいろなスポーツに親しんでいる姿を見か

けます。そんな姿を見て、「私もやってみようかな。でも専門的だから難しいんでは」などと、ちゅうちよしているお母さんにはレクリエーションはピッタリだそうです。

歌ったり、踊ったり、ゲームをしたり、ハイキングをしたり、いつでも、どこでも、だれでもできるのがレクリエーションです。そしてその中から、またボランティア活動に進む新しい仲間ができることが会員の皆さんの願いです。

家庭にいるお母さん、一度ぜひ市民体育館をのぞいてみてはいかがですか。新しい「出あい」「ふれあい」「めぐりあい」が待っているかもしれません。

またまた冬がやって来た

予報によれば、「今冬は大雪」と言われています。大雪になればなるほど、一人ひとりの協力し合う心が大切になるのではないのでしょうか。『克雪はふるさとを愛することからはじまる…克雪宣言都市とおかまち。らしい冬を、今年も送りましょう。』



除雪中は危険がいっぱい。近寄らない！

「かさ上げダンブ」

20台出動

一回の排雪量を増やすため、荷台枠を四十センチかさ上げしたダンブ二十台が出動します。これは市が責任を持つて行うもので荷台枠に「十日町市排雪専用運搬車」と書いてあります。これらは、排雪専用車の条件つきで運転を許可されています。一般車両はかさ上げはできません。

除雪中は

機械に近寄らない

除雪作業中は危険ですので、機械には近寄らないでください。また必ず誘導員の指示に従ってください。

「無断駐車」禁止

除雪作業の支障となります。

すので、除雪道路は駐車禁止です。

屋根雪は

責任を持って

屋根雪を道路に投げ捨てることは禁止されています。やむを得ず捨てた時はすぐに片づけてください。

また、転落事故には十分に注意をしてください。作業を請け負う事業主の皆さんも十分な管理をお願いします。

消パイ休止時間は

午後2時～5時

消雪パイプの運転休止時間は午後二時～三時と四時～五時の二時間です。

冬場は地下水位が下がります。有効利用を心がけてください。

大切なものには

目印をする

除雪時に誤って破損しないために、消火栓や塀など、雪に埋もれる大切なものにはハッキリと目印をしてください。

ポイ捨てしない

除雪の雪に混じって吹き飛ばされた空き缶や瓶が、春先の田畑に顔を出します。

田畑の所有者に迷惑であるばかりでなく、危険でもあります。ゴミは責任を持って処理しましょう。

通れなくなる

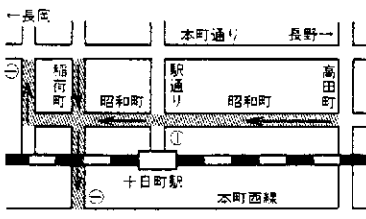
「踏切り」

冬場、線路の除雪をしやすいように、十二月十五日～来年三月三十一日まで踏切り板を取り外します。通れなくなりません。

踏切り箇所 ▼宮前▼第2太田島▼伊達▼第2川治▼塩手窪▼五軒新田▼坪野▼中条新田▼飛渡

「一方通行」予定区間

積雪状況により、今冬も臨時に一方通行（左図）になります。また、運転をする時は安全かつ水はねなどに注意してください。



地域ぐるみで 本町西線が一部開通

十二月一日、国道一一七号線と並行して走る市道本町西線（南新田町から四日町の間）の開通式が行われました。五十七年から事業が進められ、このほど通れるようになりました。長さ三百四十四メートル（車道九メートル、歩道）

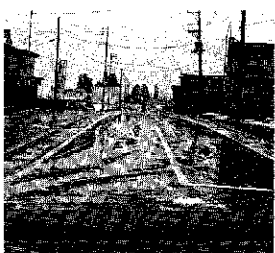


テープカットの後、渡りぞめる皆さん

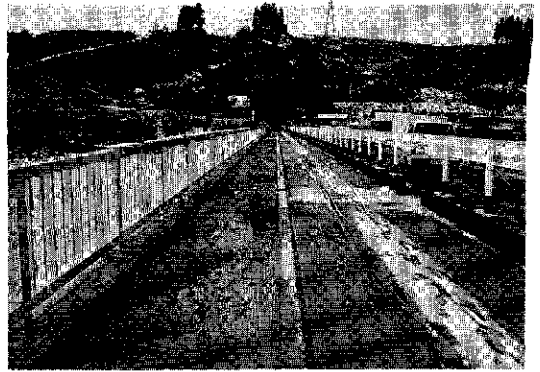
向側合わせて三メートルの歩道）で総事業費は一億九千六百万です。同線は総延長が四千二百メートルのうち残す部分も六百三十メートルになりました。将来は、今も進められている高山太子堂線（二十二号道路）に接続され、混雑する国道のバイパス機能と市の中心を結ぶ幹線道路としての役割を持っています。当日は、協力していただいた地権者をはじめ、地域のみなさんや工事関係者、四日町保育園の園児などが参加して開通を祝いました。ドライバーの皆さん、子どもやお年寄りがたくさんいますので安全運転に心がけてください。

十一月八日から 新座四日町線も

新座四日町線は、国道一一七号線の東側を走り、五十七年から事業が行われていました。長さ四百八十一メートル（車道七・五メートル、歩道は両側歩道百二十三メートル、ほかは片側です）で総事業費は一億四千二百万円です。総延長は千三百二十メートルで残りは六百九十メートルとなり、国道



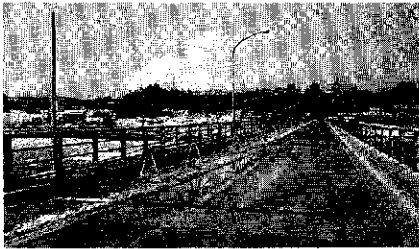
東小学校もあり歩道は広く



一部完成した歩道部分です

歩行者や自転車の安全を図ります

十日町橋の補修工事で交通規制については大変ご迷惑をおかけしています。この橋は昭和二十七年に架設され、四十二年に現在の橋となり、二十年余りの歳月が過ぎています。そのため、河床の変化と交通量の増大に伴って老朽化が一段と進



着工前の現況です

ご協力をお願いします 十日町橋補修工事

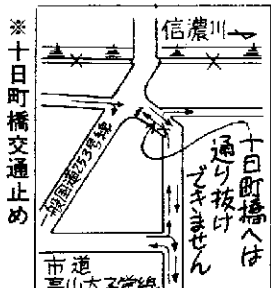
んで危険性があるので補修することになりました。

そこで公共事業として六十一年度から六十二年度で橋脚の基礎部分の補強を行っています。さらに今年から二カ年計画で欄干などの修繕や両側の歩道を一箇所

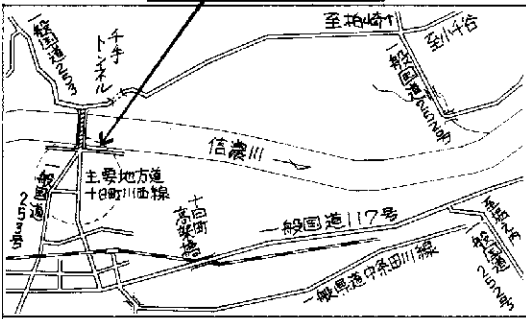
にまとめ、自転車、歩行者の安全を図ることになっています。

渋滞を緩和する 努力をしています

国道二五三号線（六十九・九キロ）は上越市から六日町を結ぶ最重要路線です。それだけに現在の交通を確保しながら、補修工事を行うようにしていますが、事前に広報やチラシでご協力



※十日町橋交通止め
午後10時から午前2時までガードレール移設のため交通止めになります。



①工期（六十二年十月十二日から六十四年三月十五日）は短縮するように努めます。
②通勤時のう回路（高島から姿間）は、可能な限り冬の除雪に努めます。
③信号機は十二月十五日から橋の中央部に設置し、今後の渋滞を緩和するように努めます。

第8回克雪フェアパートI 終わる 屋根雪処理シンポジウム

12月3日、「屋根雪処理シンポジウム」が行われました。集まった350人が、今後の「屋根雪処理」の方向を探り、総括討議では津端一郎先生（長岡技術科学大学）のコーディネーターで6人が発言しました。

が海面以下でそれがために技術開発が進んだ国です。今は豪雪地は魅力的な利用の時代に入っていますので近い将来、必ず輝く日がやってくる。

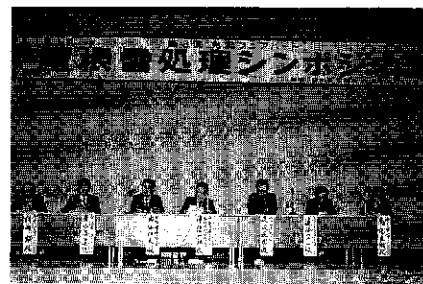
村田 昭さん 「雪がどんなものであるのか、まだまだ知らない面があります。ハココ面だけでなく、雪の条件、住宅の使い方など下地づくりが基本になれば、効率的な屋根融雪は進まないのではないか。」

渡辺正明さん 耐雪型の利点もたくさんありますが、木造の利点も簡単に見捨てないでほしい。技術的には、地震がきても積もった雪に耐えられるようにするのは可能だ。

遠藤八十一さん さまざまな屋根雪処理の方法が講じられています。自然落雪式は、維持費がかからない利点がある反面、道路や隣地に雪が落ち障害になる恐れもあります。十日町試験地で、屋根の角度、材質、自然条件などの研究を進め、

雪が落ち障害になる恐れもあります。十日町試験地で、屋根の角度、材質、自然条件などの研究を進め、

耐雪式、落雪式、融雪式の実験内容が参加者の注目的になりました。



そのメカニズムも解決しつつあります。

内山和夫さん 克雪住宅を普及させるには性能が良く安価でなければならぬ。処理能力はその方式の機能や価格などで評価されますが、その比較項目は、耐久性、イニシャルコスト、ランニングコストを合わせた費用、雪び処理、融水処理、装置の操作性、建築物としての美観など、屋根の上の雪は雪粒子と水蒸気、水、空気で構成され、これに気温、太陽、潜熱、圧密などの要素が加わっています。この基本を再確認した上で最小のコストで屋根雪を処理する方式を進めなければならぬ。

十日町ロータリーがブロンズを寄贈

十日町ロータリークラブ（滝沢東湖会長）では創立三十周年記念事業の一つとして、クロス10前に建設中の「きもの広場」にブロンズ像を寄贈しました。このブロンズ像は「雪月花の舞」と命名され、「雪ときものの里」にふさわしく女性が天衣をまとい、手には市の花（山つつじ）

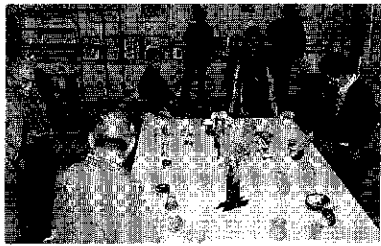


11月11日、除幕式を終えたブロンズ像

を持っていきます。高さは三・五メートル（台座一・八メートル、像一・七メートル）、制作費は約二百五十万円です。現在きもの広場は、きもの柄をアレンジしたタイル張りや人工的に水を流すといった特色のある整備が進められています。完成すればきもの姿で記念撮影や散策を楽しめるようになり、皆さんから親しんでいただける日も間近です。

力作がいっぱい 身障者センターで作品展

十一月十八・十九日、身体障害者福祉センターでは、「デイ・サービスマスター」の一年の総まとめとして、版画、書道、俳句、手芸、編物、生け花、焼物の各教室で創作活動を続けている皆さんの作品展を開きました。会場には日ごろ、訓練しながら思



心のこもった作品展にみんな大喜び

うままにならない手足や体を使って、意欲的に取り組んだ力作がずらり。現在、約四十人が同センターをよりどころにして創作活動を続けていますが、二日間に延べ七十人の人たちが訪れました。また、反省会や忘年会も同時に開かれ、作品が完成するまでの苦心談や来年に向けての抱負に花が咲いていました。



— 9 —

スケールアップ、当間スキー場

標高1,016メートルの当間山。郡内周囲を一望し、滑り下りるスキーヤーたち。色鮮やかなウェアがいくつもの点になって、真っ白なゲレンデに消えていく。待望のシーズンの始まりだ。



鈴木 蘭さん (広報協力員)



僅か 中町 周衛さん (為永 96歳)

杉は子や孫、だから山に毎日行くの。今年も枝下ろし、木起こし、下刈りと、雪がしみた時分ころから十一月下旬まで毎日のように山に通ったの。今の杉は半分も隠居に



学友 福崎 ヨキさん (田麦 83歳)

ラジオから流れる民謡をいつも聴いていて、自分でも習ってみたいと思っていたんです。こんな昔からの思いがずっとあったとき、

とりえないが、丈夫は民謡のおかげ

田麦公民館に先生を呼んで民謡を習おうという話になってさっそく始めたんです。昭和四十七年ごろだったと思います。家では照れくさいので、布団の中に入ってイヤホンで耳に練習したもんです。好きなのは「小諸馬子唄」と「追分」ものです。地区や老人クラブの行事、また毎年ある郷土民謡大会にも出ているんです。何のとりえもないが丈夫、目と耳がよいのも腹の底から声を出す民謡のおかげだと思っ



活動最前線

No.33

深まる懇親に話題もポンポン



みんなで悪魔をはらい、安全祈願

実践で芽ばえる大きな喜び

南和会（山田欽也 会長）

青少年が健全で育ってほしい。本会は、会員相互の親睦を図り、地域社会の発展に努め、青少年ならびに児童の健全育成に貢献することを目的とする」と規約の二条にあります。発足のきっかけは、次代を担う人々から強い精神的で明日の郷土を築いてほしいとの願いをこめ、昭和五十三年十二月に誕生しました。その十周年記念を昨年、盛大に行うことができました。

南和会の特色は、高田町三南に住む人であれば、年齢に関係なく入ることができます。役員は選出や具体的な事業計画は総会などで決定されますが、基本的な考え方は毎月一回の役員会で協議することになっています。

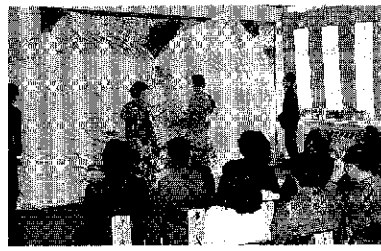
もち米を作ってもちつき大会

主な年間行事を紹介しますと、まず一月十五日に毎年行う新年会では、もちつき大会としての縄跳きをします。そのもちつき大会は、福岡満さんの田んぼを借りてみんなで作ったもち米を使います。

「ヨイショ、ヨイショ」の掛け声に合わせて、きねを振り上げ、ついたもちをあんこやきなこをつけて

て舌鼓をうちます。その時は、みんなが結集すればこんなにもすばらしいことができるんだという自覚と情熱がわき、融和を深める最高の機会でもあります。

このほか、四月と十月に行う廃品回収、南中学校のガードレールの取り付け、七夕まつり、夏休みレクリエーション、子どもみこし、早朝野球、ソフトボールなど積極的に取り組んでいます。これらの事業を通して心と心のふれ合いを大切に、明日に向かって限りない可能性を秘めた子どもたちと一緒に活動をしています。今年はその輪を広げ、統制のとれた会になるようにみんなで頑張ります。



出来ばえ満点、壁画「明日へのいぶき」

後半は会場をクロス10に移し、これまで学んだ人たちが講師、公民館職員など約三百人が出席、来賓の皆さんからの異口同音に業績や伝統をたたえの祝辞。久しぶりに対面する友達同士が懐かしい思い出を語り合っていました。この後、演親会による「ブスむかし」の演劇が上演され、笑いも飛び出すほど華やいだムードでいっぱいでした。

四十年の伝統 青年学級記念式典

十一月二十日、青年学級の四十周年記念式典が開かれました。前半には十日町公民館のロビーで、先輩や学級生が協力し、製作した壁画の除幕式が開かれ、タイムルを提供してくれた常滑公民館（愛知県）の職員などから交歓メッセージがありました。

趣味は最高!

21



出動の連絡が入ると直ちに現地へ

新潟県猟友会十日町支部

連絡先：小宮山一夫さん

中条 八幡
☎ 57-5091

狩猟は、鳥や獣・毛皮などを取って生活をしていましたが、火薬や散弾が発明されてからは娯楽的なスポーツとして親しまれていきます。

会員は百十人、今年は二回ほど熊が出没し、出動しました。大日本猟友会や県猟友会から無事故無違反で四年連続表彰を受けました。

「鳥獣を射撃によって撃ち落とす、撃ち倒す快感のほか、山野を駆け回ることでの体の鍛錬になります。

す。ほかの人の目に触れず、単独行動もあり、ルールを厳しく守るのに強い自制心を養いますから」とクレイ射撃で団体連続十三回出場の小宮山さんが話します。

「銃砲刀剣類所持取締法」で厳重チエツクを受けながら、合格しないと免許が取れません。だから、人格は百点満点の人ばかり。狩猟期間は十一月十五日から二月十五日の間に限られ、日没から日の出までは狩猟が禁止です。

「ほかでは、事故が発生していますが、十日町の人はマナーや団結力に定評があります。銃の取り扱いや操作に十分注意し、事故を防ぎます」と会員の皆さんが話します。

こんにちは。

No.18

市役所です。

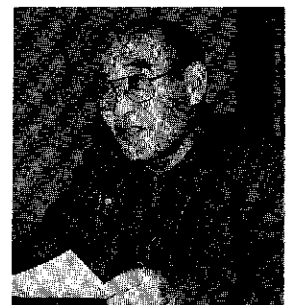
市民相談室

市民相談室では、困りごとや
情をお聞きしながら、必要に応じ
ています。そこで池田柁さん(焼野)
ていただきました。

心配ごとの相談を受けたり、苦
て行政運営に反映させる努力をし
と上村泰司市民課長補佐にお話をし

市民相談室は、 正面玄関右手です

池田 市民相談室は、市役所のど
こに設けられて、どのような仕事
をしているのか教えてください。
上村 正面玄関から入って右手に
あります。日常生活の困りごとや
心配ごとなど、行政や民事に関す
る相談を受け付けています。
池田 主な相談内容には、どんな
ものがありますか。
上村 これからお話することのほ
かに、下の表にあるようなさまざ
まな相談を受け付けています。市
民相談は人権、行政、法律に関す
るもので、内容によっては関係機
関に取り次ぐこともしばしばあり
ます。
池田 だれもが幸福で生きがい
のある生活を求めているのに、人権
を侵される例をお聞きしますが。
上村 お互いに相手の立場を考え
て豊かな人間関係をつくるため、
人権を守らなければなりませんね。
市内では、武田文雄さん(七市二)
小林賢秀さん(川原町) 中林秀三
郎さん(中町) 松沢欣一さん(川
治下町三)の四人の人権擁護委員
が相談に応じています。
池田 持ち込まれる相談で一番多
いのはどんなことですか。
上村 一後妻にきてから蓄えた財
産の相続は「相続人がいないと
きの遺産は「借金も相続しなけ
ればならないか」などの相続関係



池田 柁さん



上村 泰司 市民課長補佐

思い切って 相談した方がよいです

池田 次に行政相談についてお尋
ねしますが、具体的にはどんなこ
とですか。

です。次いで「蒸発した夫と離
婚するには」「子連れで再婚し、
離婚した場合の親権者は」「など
離婚問題です。ほかに金銭貸借や
土地・建物、扶養関係の相談があ
ります。
池田 世代が変わるたびに相続行
為がありますから、こうした相談
が多いのですね。
上村 よくある例で、一相続した
人が遺産相続を放棄しようとする
場合、三ヶ月以内に家庭裁判所に
放棄の手続きをしなければならな
い「ことを知らない人がいます。
注意していただきたいです。

市民相談 (市民課)	毎日午前8時30分～午後5時 (土曜日は正午まで)
行政相談 (市民課)	毎月第2金曜日 午前10時～午後3時
交通事故相談 (総務課)	毎月第1月曜日 午前10時～午後3時
妊産婦相談 育児相談 精神衛生相談 (保健衛生課)	毎日午前8時30分～午後5時 (土曜日は正午まで) ○妊産婦の健康、受胎調節 ○乳幼児の栄養、しつけ ○不眠、いらいら、酒害など
児童相談 障害者相談 老人相談 心配ごと相談 (社会福祉事務所)	毎日午前8時30分～午後5時 (土曜日は正午まで) ○児童のしつけ、言語障害 ○障害者の補装具、施設入所 ○おたきり老人やひとり暮らし 老人への援護など
金融相談 消費生活相談 (商工観光課)	毎日午前8時30分～午後5時 (土曜日は正午まで)
内職相談 (商工観光課)	毎月第3金曜日 午前10時～午後3時
高齢者職業相談 (高齢者職業相談室)	毎日午前9時～午後4時 (土曜日は正午まで)

とですか。
上村 行政は、あらゆる分野で密
接なかわりを持ち、複雑かつ多
様なものとなっています。このた
め、「行政に関する苦情や要望、意
見などは増大する傾向にあり、そ
のの一つ一つの解決や行政運営の改
善を図る役割ももっています。
池田 その相談は、どんな方法で
やればよいのですか。
上村 人権擁護委員が委嘱されて
いるように、行政相談員として岡
田信郎さん(中条島)が委嘱され
ています。自宅で相談を受け付け
るほか、定期的に相談所を設けて
苦情などを申し出られるように工
夫しています。口頭、電話、手紙
など形式は問いません。
また、個人や団体でもよいし、
秘密は守られ、すべて無料です。
池田 どんな分野が多いのですか。
上村 道路、年金、国税、登記、
生活保護など個人の権利や利益と
密接に関連する相談が多くなって
います。
池田 問題が大きくならないため
に「早期発見、早期治療」が大切で
すから、ひとりりて悩まないこと
ですね。そのほか、法律相談につ
いては、どのようになっていますか。
上村 新潟県の弁護士会で行って
いる法律センターがあつて、サ
ラ金、商品先物取引、交通事故、
会社の倒産、土地・家屋のトラブ
ルなど弁護士が担当しています。
長岡相談所 ☎0258 35
8373 で毎週水曜日10時から
正午まで行っています。
池田 だれもが、心配ごとや困
た問題をかかえていると思います。
思い切って相談させてもらいた
うがいいですね。
上村 遠慮しないで気軽においで
いただきたいと思っています。



大きくなあれ

庭野 美紀 (2歳 6ヵ月) ちゃん
 昇・君子さん 長女
 (塚原町)

七五三のときね(11月13日)。「かわいいよ」とおばあちゃんがよるこんだの。諏訪神社におまいりしてから、総合公園の「山つつし」の丑もしたの。去年、誕生記念植樹をしたんだけど美紀みたいになんて大きくなっていたの。来年は花が咲かないかな。



材料

- ・里芋…1kg・こんにやく…1丁
- ・人参…大1本・ごぼう…1本
- ・ちくわ…4本・しいたけ…7枚
- ・しめ豆腐…半丁・煮干し…適宜
- ・しょう油…コップ半分・酒、調味料…少々

おばあちゃんの味です



越村 ハルエさん (新座3 67歳) ☎57-4888

芋煮

わが家は三代続けて、夫婦で八十八歳のお祝いをする、長寿の家系です。おいしいちゃんは九十四歳。耳は少し遠くなったけれど、肉やハンバーグが大好き。ハイカラ料理はお母さんが作ってくれるので、私は煮物や漬物専門です。

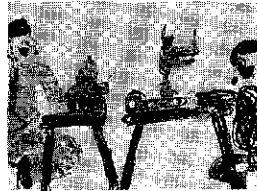
- この芋煮には砂糖が入っていないのに、野菜の甘味が出ておいしいと、お母さんのおすすめの一品です。
- ① 煮立ったら、人参とちくわを入れる。
 - ② 煮干しをだしをとって、その中に、こんにやく、里芋、ごぼう、しいたけを入れる。(こんにやくを先に入れると、材料がこげつかない)
 - ③ この時、だし汁は材料がかかるくらい程度に。
 - ④ 煮立ったら、人参とちくわを入れる。
 - ⑤ ひと煮立ちしたら、しょう油、酒、調味料を入れる。
 - ⑥ 別の鍋に汁をとって、豆腐を煮る。
 - ⑦ 味がついたら火を止め、少し蒸らし、器に盛り、豆腐をのせる。色彩りに、さやいんげん等をちらすときれいです。

じょうずに描けたネ!

六箇保育園 (48)



鉄棒が大好き。毎日やってくるの。さか上がりができるの。体操の選手になりたいな。



粘土細工が大好き。トラックとロボットをつかった。今度は何をつくろうかな。



福崎奈美枝ちゃん (5歳)



福崎 大地くん (6歳)

キャンパスだより

Vol. 21



八箇小学校

みんなのあいことは 本気・根気・元気

力をあわせてコツコツすすむ、八箇の子ら



新校舎のもと、地域のひととハツラツと活動



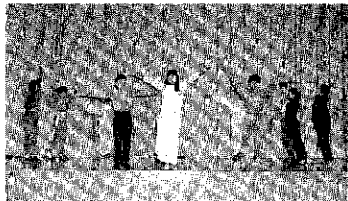
木造校舎とおわかれし、ピカピカの校舎で元気に楽しく勉強をしています。皆さんも一度おいでください。



今年はずつくりダンスや劇を新ステージで発表しました。地区の人が見てくれました。五年の創作ダンスは好評でした。



グラウンドも整備され、地区民もおおぜい参加しての秋の大運動会となりました。老人クラブの方も元気に参加いただきました。



利用してみませんか

デイ・サービスセンター

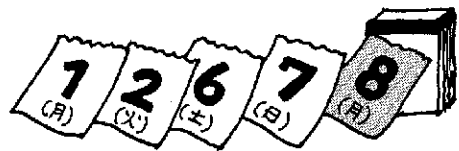
特別養護老人ホーム「三好園」に併設された「デイ・サービスセンター」を利用してみませんか。
在宅の体の弱いお年寄り（おおむね65歳以上）の皆さんを対象に、お世話や身心機能回復のお手伝いをします。

■申し込み 社会福祉事務所 社会係（☎内線136）へ。

利用料金の内訳

区分	基本料	特殊浴槽等を利用しての入浴	食事（昼食）	施設の車で送迎	1回の負担額（計）
平日	310 ^円	200 ^円	300 ^円	240 ^円	1,050 ^円
土曜日	310	200	—	240	750

「クーリング・オフ」1日延びました 8日以内なら無条件で解約できます



悪質な訪問販売などによる被害が全国的に続いているため、訪問販売法が十一月十六日に改正されました。その1クーリング・オフ

※12月の体育施設無料開放日は24日(土)です
(総合体育館、市民体育館、武道館)

(無条件解約)の期間が7日から8日に……一日延びて、契約した日から一週間後の同じ曜日まで、無条件解約ができることになりました。

その2現金一括払いの場合でも、代金が3千円以上ならクーリング・オフの対象に……これまで代金を現金で一括払いした場合はクーリング・オフの対象外でしたが、代金が3千円以上の場合はクーリング・オフを受けることができるようになりました。

■問い合わせ 商工観光課 商業観光係（☎内線230）へ。

受け取ろう

公給領収証

12月10日(日)～来年1月9日(月)まで「公給領収証の完全交付・受領強調月間」です。

飲食店、料理店、デパートのチケット食堂、旅館、ホテル等を利用した場合、皆さんから税金を受け取ったしるしとしてわたすのが「公給領収証」です。

公給領収証は、皆さんの税金が正しく県に納められたかどうかのあかしとなる大切な役割を持っています。公給領収証は必ず受け取りましょう。

■問い合わせ 十日町財務事務所問税係（☎57-15511内線205）へ。

12月 交通安全キャンペーン

年末・年始の交通事故防止運動

12月11日(日)～来年1月10日(火)

- ①飲酒運転は絶対にしない ②降雪・凍結時はスピードを出さない ③踏切りはしっかり止まって左右確認——無事故で新年を迎えましょう。

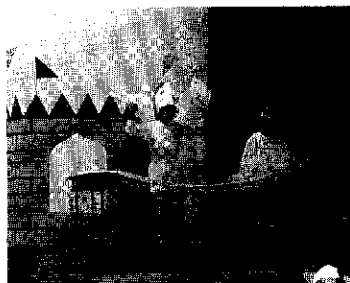
11月中の交通事故発生状況()累計

市町村	発生件数	負傷者数	死者数
十日町市	63年 27(131)	32(158)	1(4)
	62年 11(109)	20(135)	0(2)
川西町	63年 10(63)	10(80)	0(2)
津南町	62年 12(55)	13(66)	0(0)
中里村	63年 37(194)	42(238)	1(7)
計	62年 23(164)	33(201)	0(2)



横断歩道近くは とくに注意を

11月11日(金)午前11時30分ごろ、山本町の国道交差点で、横断歩道を歩行中の老人が女性運転の車にはねられました(軽傷)。前方不注意が原因です。路面状態が悪くなる冬場、ブレーキをかけても車はすぐに止まりません。



みんなあつまれ どんぐりたちのクリスマス

- とき 12月17日(土)午後2時～
 - ところ 十日町市公民館
 - 対象 幼児から小学校低学年まで
- 今年もクリスマスを計画しました。ゲーム、劇、スライド絵本、影絵あそびなど、楽しさがいっぱい。ぜひ友達と一緒に来てくださいね。

気をつけよう! 「風呂の空だき」「天ぷらなべ」

11月25日までに市内で発生した火災は15件。このうち建物火災は12件で、家庭での出火原因は「風呂がま」と「天ぷらなべ」でした。火の元、もう一度チェックを忘れずに。



- ①火気の周りは、常に整理整頓
- ②ストーブの給油、移動は消火してから
- ③天ぷらをあげるときは、その場を離れない
- ④風呂の水栓は、しっかりしめる
- ⑤万一のために避難路を決めておく



銀世界に シュプールを スキー場情報

待望のスキーシーズンです。
市内4スキー場は、すでに雪
を待つばかり。
今冬も、ぜひお出かけください。

12月10日(土) オープン

上越国際当間スキー場 上越国際スキー場「塩之又ゲレンデ」

塩之又ゲレンデから当間スキー場へ連絡リフト2基(2人乗り)を新設。4人乗り高速リフトぞいに全長2kmの中・上級者向けゲレンデを新設。

楽しさが、さらにスケールアップしました。

「無料送迎バス」今冬もご利用ください

リフト料金	
1回券	250円
回数券(11回)	2,500円
1日券	3,500円

十日町駅前→当間スキー場	当間スキー場→十日町駅前
8:30→8:55	15:00→15:25
10:30→10:55	17:00→17:25
土曜日のみ 13:30→13:55	17:00→17:25

運行期間 ※12月24日(土)～来年1月8日(月)までの毎日
※1月9日(月)～3月31日(金)までの土・日曜日、祭日
問い合わせ 上越国際当間スキー場 (☎58-3291) へ。

市民スキー場

リフト料金	
1回券	130円
回数券(17回)	2,000円
1日券	3,000円

初級、中級、上級の全コースにナイター施設を完備。練習にはもってこいのコースです。

ナイターは日・月曜日、祭日を除く毎夜6時30分～9時まで。

問い合わせ 十日町スキーリフト(株) (☎57-5886) または体育課 (☎52-4377) へ。

桂スキー場

ゆるやかな斜面、小さな子供さん連れにはうってつけのゲレンデです。ロープ塔は土・日曜日、祭日に運転。

ロープ塔料金	
1日券	800円
半日券	500円

交通機関 魚沼中条駅から東側へ徒歩で15分。

問い合わせ 桂スキー場 (☎57-3478) または魚沼酒造(株) (☎52-3017) へ。

中峰スキー場

ロープ塔料金	
大人1日券	1,000円
小人1日券	800円

家族で楽しめるゲレンデ。疲れたら暖かいロッジ中峰でちょっと一休みです。ロープ塔は土・日曜日、祭日に運転。

交通機関 下条駅から東側へ徒歩で20分。

問い合わせ ロッジ中峰 (☎55-2825) へ。

ご協力ください。

年末・年始は市業務を休みます

12月29日(木)～1月3日(火)まで平常業務を休みます。

市役所

(公民館
総合体育館
市民体育館
武道館)

ただし、市民課、税務課、保健衛生課、会計課の窓口は、29日(木)は終日、30日(金)は正午まで業務を行います。

ごみ収集

12月30日(金)まで収集に回ります。
なお、焼却場への持ち込みは31日(土)正午まで受け付けます。
新年は1月4日(水)から収集に回ります。

羽根川荘

12月28日(水)～1月4日(水)まで、1月15日(土)、16日(日)と休みます。

四ツ宮荘

12月29日(木)～1月3日(火)まで休みます。

「クロス10」の年末・年始の業務

休館日

①12月27日(火)午後1時～28日(水)まで……物産ホールのみ(棚卸しのため)休みます。
②12月29日(木)～1月1日(土)まで

営業日

①1月2日(月)、3日(火)は午前10時～午後3時まで
②1月4日(水)から通常営業を始めます。
※今年は日曜日も営業します。ぜひご利用ください。

「新潟県史」 予約募集中です

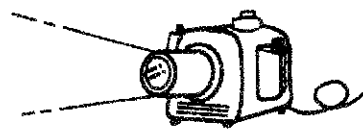
立県百年の記念事業として進めている「新潟県史」は、来年3月に別編2巻が発行されます。別編は、県のあゆみなどまとめた「別



編1年表・索引(三千七百円)と、当県関係資料の所在状況をまとめた「別編2資料所在目録(四千四百円)です。
これで県史全37巻のうち、通史編9巻、資料編24巻、別編3巻の発行を終わります。ぜひ購読ください。既刊の県史も在庫があります。
■申し込み ハガキに住所、氏名、購入巻名、部数、電話番号を記入し、新潟県総務部・県史編さん室(〒950新潟市新光町4の1 ☎025-285-5511)へ。

ふるさとの歴史散歩

市史編さん室 ㊦㊧㊨



幻灯から活動写真へ

同四十五年(昭和二十年)に鑑島小学校で開かれた産婆講習会では、幻灯を使っていた指導が行われています。また、智泉寺に設けられていた慈悲育捨園(孤児を養育する施設)では、明治末年に県下でも珍しい活動写真機を買い入れ、学校、寺院などを映写巡回しながら慈善募金の機会としていました。

明治年代の前半は、新知識導入の時代だったとも言えます。しかし、当地方では新知識など全く遠い話で、一部の有識者階層では、まとめて郵送されてくる新聞を見たり、珍しい話は写しをとって仲間で見たりしてました。だから、一般の人たちとしては知らぬ存ぜぬという、情報疎外の状況にあったとも考えられます。

明治三十七、八年の日露戦争の様子は、幻灯による実況写真で伝えられ、これまで情報不足だった人たちにも生々しい戦場の匂いを運んでくれました。

次いで、中魚沼郡長の肝いりで購入した一台の蓄音機を使って、各町村巡回の演奏会が催されました。明治三十八年七月の名ヶ山小学校会場で、村民、児童たち百八十人が集って試聴しました。



当時の映画広告

大正中ごろまでは記録・実写という写真でしたが、末年近くなるに劇映画が普及し、映画と芝居を組み合わせた連鎖劇というものが旬街座で上演されています。以後、浪曲、講談、芝居などを押しのけて映画の時代となり、昭和九年ごろからのトーキー導入で全盛を迎えることになりました。スライド、ステレオ、テレビ、ビデオで育っている現代の子どもたちに、このような話はわかかってもらえるものでしょうか。

話題の登場人物

—48—

青年学級四十周年記念で

壁面のデザインを

青山明子さん

(袋町西 20歳)



先ごろ、青年学級四十周年記念

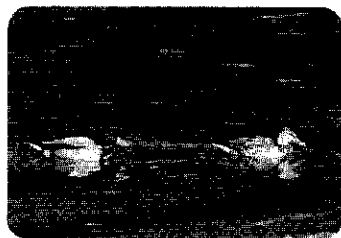
事業の一つとして十日町公民館のロビーに壁画「明日へのいぶき」が完成しました。青山さんは、そのデザインを手がけたひとりです。小学時代から図画が好きで高校に入っても勉強を続け、その後、市内の織物会社へ入社し、デザインの仕事をしています。

「壁画のデザインをどのようにしたら『今の青年の生き方』を表現できるかOBの皆さんと一緒に考えただけです」とその一端を。タイトルで彩色豊かに描かれた縦二

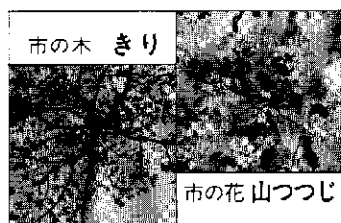
とあかまちの自然

マガモ

㊦㊧



多くのものは冬鳥として、シベリアなどの北半球北部から渡ってきて湖沼や川などにすみます。アヒルくらの大きさで、雄は緑色の頭と黄色の口ばしが目立ちますが、雌は全身が茶とこげ茶のまだら模様をしています。浅河原調整池では、9月ごろから見られ、3月ごろには北に帰ります。越冬中は群れで生活します。えさは夕暮れから夜間にかけて雑草やタニシなどを食べます。アヒルはこのマガモを人工的に改良したものです。



・二五が、横四・五の壁画は、虹のかかった空に大木の切り株から若芽がもえ出した絵です。「初めはどこから手をつけていいのかわかりませんでした。完成した時は、大感激。ずっと絵の勉強をして成人式には会社のきものを着て出席します」とその意気込と熱心さは大変なものです。好きな色は白・黒・サ・モンピンク、理想の男性は「やさしく落ち着いている人です」と絵一筋に打ち込み、真のしつかりしたやさしいお嬢さんです。

あつという間に一年が過ぎようとしています。今、全国では、リゾット開発計画が白押し。十二月七日、新潟県の基本構想が承認され、地域開発室ではその準備を進めています。振り返るとリクルート問題、多くの贈収賄事件が報じられています。「大はうれしといっぱい振る。ごちそうが出るといっぱい振る。それを見ていると、つい頭をなでたくなります。人間は、業者からお金や品物をもろうとすぐ便宜を図るなどのみっつもなさがある。そんなしっぱの振り方が下品に見えるてなりません。お金や品物の前にすべて放棄してしまふ姿。反面、自分に甘んずることなく、どっかい生きていく人たちがたくさんいることを忘れてはならないのでは。間もなく新年を迎えます。あなたの新たな目標は。



あつという間に一年が過ぎようとしています。今、全国では、リゾット開発計画